

2026年CLLS

世界でよいことをしよう

ロータリー財団の現状

パストガバナー 杉岡芳樹

ロータリー財団の使命は、  
ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を  
提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、  
世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

The  
**Rotary**  
Foundation



# 国際ロータリー財団管理委員会



ジェニファー・ジョーンズ  
2025-26年度次期会長、  
カナダ、オンタリオ州  
ウィンザー・ローゼランド・  
ロータリークラブ

ロータリー財団は、慈善活動を目的とする公共慈善団体であり、管理委員会によって管理されています。管理委員会の構成メンバーは15名でRI会長が理事会の承認を得て管理委員を任命します。その内、4名は元RI会長です。管理委員長は元RI会長歴任者の中から選ばれるのが慣例になっています。任期は4年です。日本からは辰野勝彦元RI理事が管理委員となっています。



辰野勝彦  
2025～2029年度 理事  
東京西ロータリークラブ

# ロータリー財団の創設

1917年

アーチ・クランプが基金の  
設立を提案

1928年

正式に「ロータリー財団」  
と命名



アーチ・C・クランプ

1916-17年度国際ロータリー会長

# ロータリー財団への支援



ポリオプラス基金  
ポリオ撲滅活動の支援



年次基金  
財団の「今」を支える



恒久基金  
財団の「明日」を支える

# 7つの重点分野

環境



平和構築と紛争予防



疾病予防と治療



地域社会の経済発展



ロータリーの  
重点分野

水と衛生



基本的教育と識字率向上



母子の健康



平和を推進し、  
疾病と闘い、  
安全な水と衛生のために活動し、  
母子の健康を守り、  
基本的教育と識字率向上を進め、  
地域経済を成長させ、  
環境を保護し、  
ポリオ根絶に力を尽くしています。

# END POLIO NOW : 歴史に1ページを刻もう



歴史をつくる  
カウントダウン 

# 年次基金

年次基金は、地元や海外で実施されるロータリー財団の幅広い活動を支援する主な資金源です。

シェア	寄付の47.5%ずつがDDF（地区財団活動資金）とWF（国際財団活動資金）、5%が運営費となります。地区の活動やロータリー財団の活動に活用されます。
WF （国際財団活動資金）	グローバル補助金に対する上乗せや、その他財団プログラムの資金などに活用されます。
重点分野	平和構築と紛争予防、水と衛生、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、母子の健康、疾病予防と治療、環境

# 2024-25年度の補助金統計

## 地区補助金

補助金件数: 468件  
2,900万ドル

## グローバル補助金

補助金件数: 1,423件  
8,820万ドル

## 災害救援補助金

補助金件数: 74件  
190万ドル

## 大規模プログラム補助金

補助金件数: 1件  
200万ドル

# 恒久基金

恒久基金は投資され、元金が支出されることはなく、利用可能な収益の一部がロータリー財団プログラムを恒久的に支えます。

シェア	利用可能な収益の50%がDDFに、残りの50%がWFになります。DDFとして利用可能な収益が地区に通知されるのは10月頃です。
WF (国際財団活動資金)	利用可能な収益の全額がWFになります。WFは、グローバル補助金に対する上乗せやその他財団プログラムの資金などに活用されます。
ロータリー平和センター	ロータリー平和フェロースhipやセンターの維持費など、プログラム全体に係る費用に活用されます。
重点分野	平和構築と紛争予防、水と衛生、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、母子の健康、疾病予防と治療、環境

# 恒久基金とは

**ロータリー財団の恒久基金は、1982年に設置  
【恒久基金設置の目的や理由】**

- ・ 増え続ける奉仕活動を末永く可能にすべく、その活動資金を恒久的に確保し財政を安定させる**
- ・ 恒久基金への寄付は、元本は使われることなく投資収益のみが活動資金に役立てられる**

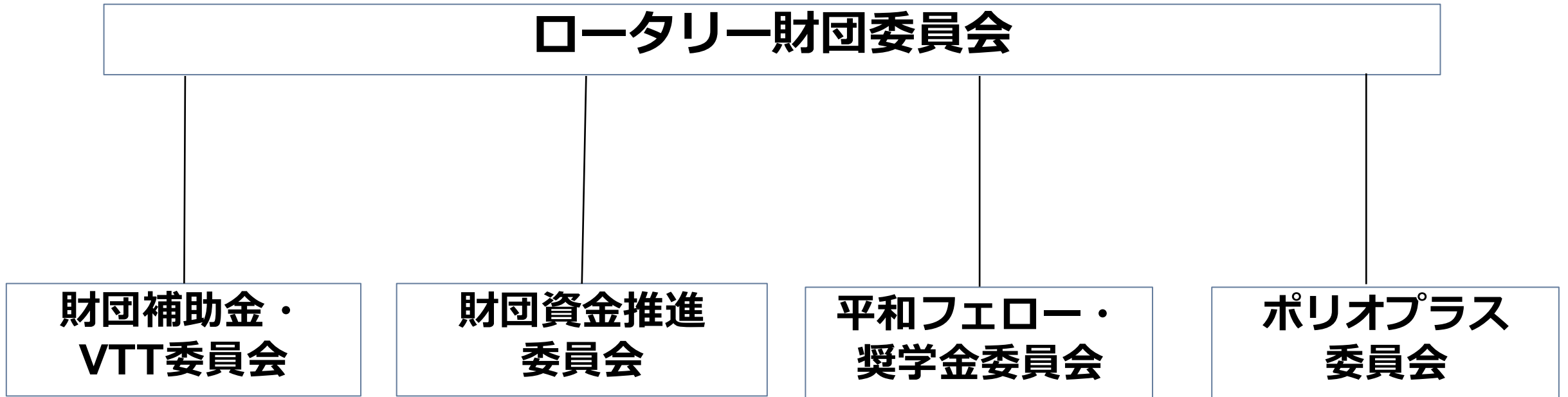
# 冠名基金とは

- 恒久基金へのご寄付25,000ドル以上で、好きな名前をつけた基金を設立することができます。また、自分の希望するロータリー財団の活動に資金を提供することができます。

※事前に冠名基金設立同意書の締結が必要です。

- 冠名基金は、個別で管理されます。
- 基金に寄付を追加することもできます。
- 金額によって、選べる条件が異なります。

# 2026～27年度第2780地区ロータリー 財団組織図



# 地区ロータリー財団委員会の役割（1）

- ① クラブがロータリー財団の戦略計画を理解し、地区補助金やグローバル補助金を活用した奉仕プロジェクトを企画、実行していただくために、ロータリー財団セミナー、地区補助金説明会や補助金管理セミナーを開催する。
- ② ロータリー財団の使命を担う多くの会員に、寄付・認証・シェアシステムなどの仕組みを正しく理解していただき、ロータリー財団への寄付推進をお願いする。  
奉仕プロジェクトや寄付の功績を顕彰する。
- ③ 地区補助金の各クラブへの配分額については、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐及び地区ロータリー財団補助金委員会で協議の上決定する。

# 地区ロータリー財団委員会の役割（2）

- ④ グローバル補助金の申請については、クラブからの事前相談（必須）に  
応ずる。
- ⑤ ガバナー目標とクラブ優秀賞（ロータリー賞）の達成を奨励する  
➢ クラブ優秀賞（ロータリー賞）の目標と達成方法に関する説明
- ⑥ 年度初めに DDF（地区活動基金）の配分計画年度素案を作成する。  
ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、地区ロータリー財  
団委員長の了解の下、決定して補助金説明会や財団セミナーで説明を  
する。
- ⑦ 財団奨学生の募集・選考・支援する。
- ⑧ 財団学友会と密接な協力関係を維持し、かつ、支援する。

# 地区ロータリー財団委員会の役割（3）

- ⑨ 平和フェローの募集、ICU で学ぶ平和フェローをホストエリア地区として支援する。
- ⑩ ポリオ根絶に向けてエンドポリオ活動を支援する。

# クラブロータリー財団委員会の役割（1）

地区開催のロータリー財団セミナーに参加し、理解を深め、ロータリー財団の理念と仕組みをクラブ会員に対して理解を促進する。

- ① クラブ会員にロータリー財団の使命、歴史、「シェアシステム」「財団プログラム」「寄付の使途」等ロータリー財団の仕組みを理解してもらう。
- ② 補助金管理セミナーや地区補助金説明会に参加して、ロータリー財団の地区補助金及びグローバル補助金を理解し、活用を促してクラブ会員全員が参加する奉仕プロジェクトを促す。

# クラブロータリー財団委員会の役割 (2)

- ③ **クラブのロータリー財団寄付の目標を設定し、ロータリークラブ・セントラルに入力するとともに、その目標を達成する努力を各会員に促す。**
- ④ **奉仕活動推進のためのロータリー財団への年次寄付等、当地区の地区目標をクラブ会員に理解してもらう。**

## 地区目標

- 1.年次寄付 200ドル以上/1名
- 2.ポリオ寄付 40ドル/1名
- 3.恒久基金 1000ドル以上/1クラブ

# 卓越した実績

ロータリーは誰もが安心して支援できる団体です。

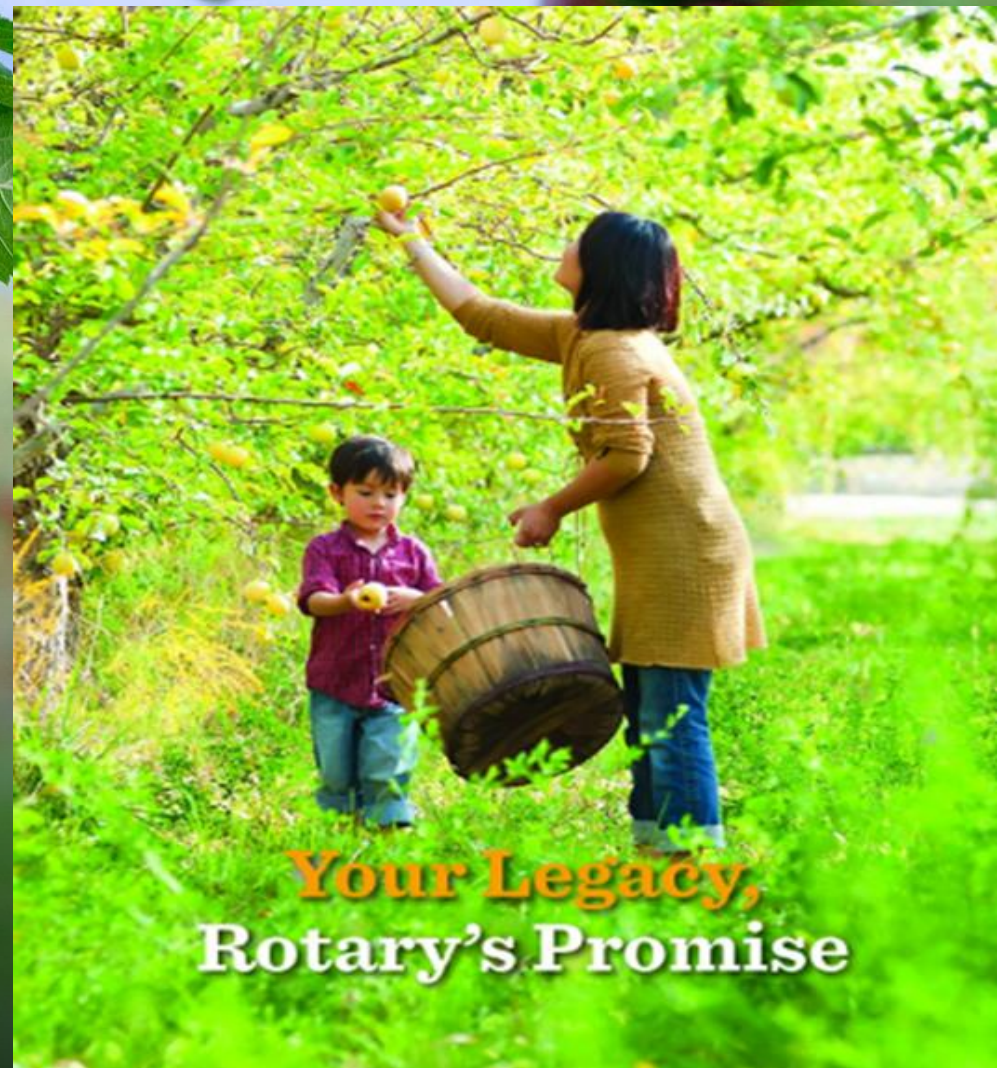
ロータリー財団は、チャリティ・ナビゲーターのような独立した慈善団体の評価団体が設定した基準をはるかに上回る評価を受け続けています。

資金の**88%**をプログラム補助金と運営に使用

チャリティナビゲーターによる**16年連続**での最高となる四つ星評価



ご清聴ありがとうございました!



*Your Legacy,*  
**Rotary's Promise**







## 補助金の種類

- 地区補助金
- グローバル補助金
- 災害救援補助金



## 地区補助金

- 小規模で短期的な活動を支援
- 地元または海外でのプロジェクト
- ローターリー財団の使命に沿った活動
- 毎年、一括して支給

# 地区補助金による奨学金

以下の点を柔軟に決められる

- 就学レベル（高校、専門学校、大学、大学院）
- 場所（国内または海外）
- 期間
- 専攻分野
- 費用

地区が管理



# グローバル補助金

- 持続可能で測定可能な成果をもたらす、より大規模で長期的なプロジェクトを支援
- ロータリーの重点分野に沿った活動
- 海外のパートナーと協力
- 最低予算30,000ドル
- グローバル補助金へのDDF寄贈に対し、WF(国際財団活動資金)から80%が上乘せ



# グローバル補助金による奨学金

- 大学院レベル
- 留学期間は1～4年間
- 7つの重点分野における経験と目標
  - 職歴、ボランティア経験、学歴
  - 学問的プログラム
  - キャリアプラン（短期的、長期的）
- 実施国側・援助国側の提唱者が協力
- 予算最低額は30,000ドル



# 平和フェローシップ

- 2002年創設
- 修士号取得プログラム
- 専門能力開発修了証プログラム





# 災害救援補助金

- 自然災害の被災地での救援および復興活動を支援
- 災害救援基金への寄付によって支えられる

# 大規模プログラム補助金

- より多くの人に恩恵をもたらす長期的な活動を支援
- 重点分野に一致した活動
- 国際財団活動資金から200万ドルを授与
- パートナー団体と協力して実施
- 競争制プロセスを経て受領者を決定

